



令和7年11月11日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
子育て支援課	母子保健係	宮澤	内線 3542
			直通 058-272-8477
			FAX 058-278-2880

＜世界早産児デー関連イベント＞ 「小さく生まれた赤ちゃんを知ろうイベント」を開催します

日本では、約20人に1人のお子さんが予定より早く生まれており、お子さんとそのご家族が安心して過ごせるよう、きめ細かな支援が大切です。

そこで、県では、11月17日の「世界早産児デー」にあわせて、^{ごく}極・^{ちょう}超低出生体重児の周知啓発イベントやライトアップを行いますので、お知らせします。

記

1 小さく生まれた赤ちゃんを知ろうイベント

（1）日時 令和7年11月30日（日）13：30から16：30まで

（2）場所 みんなの森 んふメディアコスモス みんなのホール
（岐阜市司町40-5）

（3）内容 ・医師による講演会

テーマ：「岐阜県内初の新生児センター開設時の状況とたんぽぽの会が発足したきっかけ～小児科医としての思い～」

講師：元 岐阜県立岐阜病院（現 岐阜県総合医療センター）
初代新生児センター長 ^{いちはし ひろし} 市橋 寛 氏

テーマ：「小さく・早く生まれた子どもと家族を、みんなで支える」

講師：岐阜県総合医療センター 新生児内科主任医長 ^{てらざわ だいすけ} 寺澤 大祐 氏
・小さく生まれた赤ちゃんの手形足形等の展示

2 ライトアップ

（1）日時 令和7年11月17日（月）～24日（月）

（2）内容 「世界早産児デー」のシンボルカラー「パープル」にライトアップ

（3）実施施設・実施日・点灯時間

施設名	実施日	点灯時間
岐阜県庁舎	11/17（月）	18：00～22：00
岐阜市役所本庁舎	11/17（月）～24（月）	18：00～20：00

＜参考＞

◆世界早産児デー（World Prematurity Day）

世界の早産における課題や負担に対する意識を高めるために、2008年にヨーロッパ NICU 家族会（EFCNI）および提携している家族会によって制定。現在は、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、セーブ・ザ・チルドレン、国際新生児看護学会など多くの国際組織や学術団体、企業の賛同を得ており、日本からは新生児臨床研究ネットワーク、日本 NICU 家族会機構（JOIN）、日本新生児看護学会が協賛している。

＜用語の説明＞

^{ごく}極低出生体重児：出生体重 1,500g 未満で出生した児

^{ちょう}超低出生体重児：出生体重 1,000g 未満で出生した児

NICU：「新生児集中治療管理室」のこと